

「大台町議会基本条例」検証（評価と課題）チェックシート〔対象期間：令和6年度〕

A：よくできている B：できている C：検討（努力）が必要 D：殆どできていない
（評価がC・Dと低い場合は「課題」を記載してください）

（ 議員名： 宮田明彦 ）

第3条	（議員の政治倫理）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○町民の疑惑を招くことのないよう行動する	☒ 倫理条例を遵守している ☐ 倫理条例を遵守していない	意識して活動できていると考える。	A	
第5条	（議員の活動原則）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○議会が合議制の機関であることを十分に認識し、積極的に意見を述べたか	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	議員として、総務教育民生常任委員会委員長として、立場も踏まえて積極的に意見を述べた。	A	
	○町民の意見を把握し、自己の能力を高め、町民に選ばれた者としてふさわしい活動をする	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	意見を聞くために積極的に地域に出向いたり、会合やイベントの参加したりした。	A	
	○町政を総合的な見地からとらえた活動をする	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	町外の定例議会を聴講したり、町職員に詳細を確認しに行ったりして視野を広げた。	A	
	○1年1回以上、議会報告広報誌の作成配布に努める	☒ 実施済 ☐ 実施継続 ☐ 未実施	町民目線でっ読みやすい広報誌を意識して、活動誌を年間で6号作成して配布できた。	A	
第6条	（町民参加及び町民との連携）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○各議員の選挙公約における実現性	☒ 実施 ☐ 未実施	公約を意識できるように、活動報告に掲載して一般質問などで提案した。一部提案通り、町が取り入れたものがあった。	A	
第7条	（町長等と議会及び議員の関係）	実施状況		評価	課 題
	○一般質問を1年に1回以上行う	☒ 実施 ☐ 未実施	年間4回一般質問ができた。	A	
	○執行機関の諮問機関、審議会等の委員に就任しない	☒ 実施 ☐ 未実施	意識してできた。	A	
第12条	（政務活動費）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○適切かつ活動に有効に使われたか。また、証票類を添付した報告書を提出したか。	☒ 実施 ☐ 未実施	自己負担も加えて、有効にすべて活動に使うことができた。また、報告書も適切に提出した。	A	
第13条	（議員研修の充実強化）	実施状況	実 績	評価	課 題
	○政務活動費等を活用し自主的に研修に努める	☒ 実施 ☐ 未実施	長野まで現場を見に行ったり、議会改革の研修会に参加したり、自主的な議会活動をし、一般質問にも生かした。	A	